

Janis 施工・取扱説明書

隅付収納棚(3段) LTC12303N

隅付収納棚(2段) LTC12302N

取付け、ご使用に際しては必ずこの説明書に従い、正しく取付け、お使いください。

FP540 21.04

安全のために必ずお守りください

●ここでは守っていただかないと、人身事故や家財の損害に結び付く注意事項を挙げています。

⚠ 警告

⊘	ストーブやヒーターなど熱を発生するものを近くに設置したり、火気類を近づけないでください またヘアドライヤーの熱風を直接あてないでください ※変色や変形、火災の原因となります
---	--

⚠ 注意

❗	製品の壁固定位置には、必ず壁裏に補強を入れてください ※製品の取付強度が保てず、落下によりケガをするおそれがあります
❗	取付け完了後に製品の固定にガタつきがないか、部品の組付けに異常がないかを確認してください ※使用中に落下してケガをするおそれがあります
⊘	浴室など高温多湿な場所や、水に浸る可能性がある場所には設置しないでください ※破損やケガの原因となります
⊘	製品に強い力や衝撃を与えないでください ※破損やケガの原因となります
⊘	直射日光が当たる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください またスポット照明や殺菌灯を直接当てないでください ※変色や変形、破損の原因となります
⊘	酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類、クレンザー等粒子の粗い洗剤は使用しないでください ※変色や変形、キズ、破損の原因となります
❗	製品に体重をかけたり、身体(頭や手など)をぶつけないように注意してください ※破損やケガの原因となります
⊘	製品に水をかけないでください。また化粧品や洗剤類を付着したままにしないでください 水に濡れたり、化粧品や洗剤が付着した場合はすぐに拭き取ってください ※変色や変形、破損の原因となります
⊘	棚板、棚トレイに過剰にものを載せないでください ※棚板の許容積載量は、100 c m ³ (10 cm×10 cm) あたり 0.5 kg です

取付け前の確認

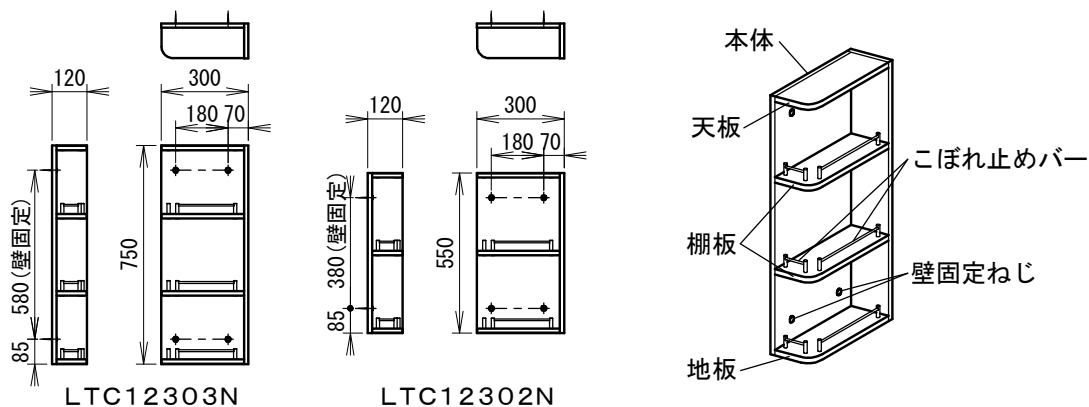
〔補強木、仕上げ材の厚みの確認〕

- 製品の取付けには、壁面に補強木(幅90mm×厚み30mm以上)が指定の位置(壁固定位置)に必要です。
あらかじめ建築施工の際に補強木を設けてください。直接、壁の仕上材に製品の取付けはしないでください。
- 補強木手前の仕上材は取付ねじを補強木に届かせるため必ずトータルの厚みで12.5mm以下のものを用いてください。
- 湿式壁の場合は、市販のアンカープラグ等を使用し施工してください。

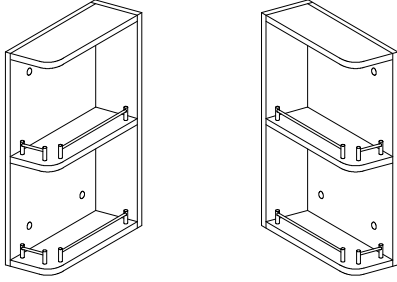
〔壁の不陸について〕

- 製品の取付壁面の不陸は5mm/2m以下であることを確認してください。
※不陸があるまま施工すると本体がひずむなど、支障がでる場合があります。

寸法図・製品名称



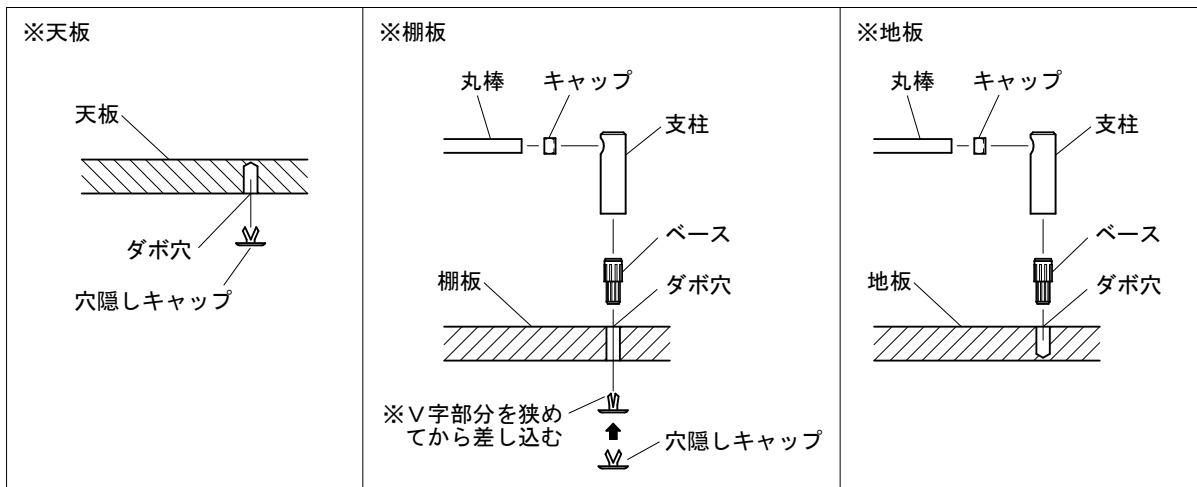
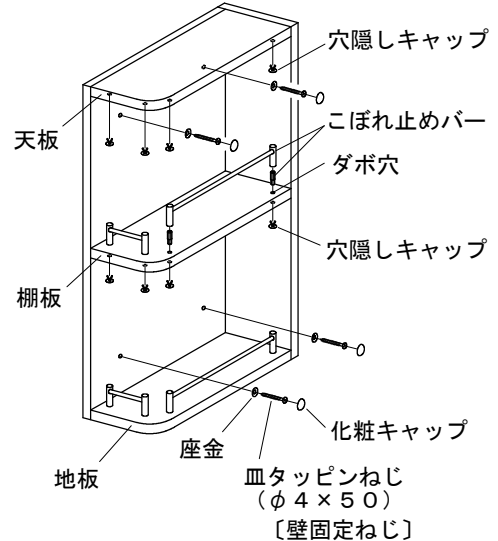
取付方法



※「こぼれ止めバー」を棚板等に取付ける向きは、製品の取付位置に応じて選択してください。

●取付手順

- ①本体の棚板と地板のダボ穴に、こぼれ止めバーのベースを差込み、根元まで軽く叩き込みます。
- ②壁固定ねじ(4組)で本体を所定の位置に固定します。
- ③こぼれ止めバーを取付けます。
 - ・丸棒の両端にキャップをかぶせ、支柱の横穴に差込みます。
 - ・丸棒を差込んだ支柱を棚板と地板に取付けたベースにかぶせて板まで押込みます。
- ④天板のダボ穴に穴隠しキャップを取付けます。
※穴隠しキャップのV字部分を軽く狭めてダボ穴に収めてください。
- ⑤棚板のダボ穴に穴隠しキャップを取付けます。
※穴隠しキャップのV字部分はベースの穴に収まります。
※あらかじめ指でV字部分を数回つぶし狭めてからダボ穴に収めてください。



●施工後の確認

- ・取付ねじが十分に締まっているか、ゆるみがないことを確認してください。
 - ・部品の組付けに異常がないことを確認してください。
- ※ねじのゆるみ、ガタつきがある場合は、必ずねじ位置を変えて取付け直してください。

お手入れ方法

- 硬くしぼった濡れ布巾で汚れを拭いてください。
- 頑固な汚れには、中性洗剤を薄めた液(100倍程度)を湿らせた布巾で拭いてください。その後、硬くしぼった濡れ布巾で洗剤を拭き取ってください。

ジャニス工業株式会社